広報 よろん

2025年6月
VOL.334

ひとの動き
【令和７年 ４月末時点】

人口 5,000人
男：2,448人
女：2,552人
世帯数 2,666世帯

【表紙の写真】
今年度より保健センター内に新設された「こども未来課」の職員一同です。こども未来課とはどんなところなのかご紹介します。（関連記事P6-7）

特集

令和７年度　与論町の主な施策をピックアップ

「こども未来課」って、どんなところ？

令和７年度　施政方針

「与論島アカデミー構想」の実現へ

与論町長　田畑（たばた）　克夫（かつお）

令和7年度は、私の町長就任から2度目の新年度を迎える年であり、第6次総合振興計画第2期の2年目となります。昨年度には第6次与論町総合振興計画第1期（R4～R5年度）に係る評価及び第2期（R6～R8年度）の実施計画の策定を実施しております。引き続き計画に掲げた将来像の実現に向けて、来たる令和7年度におきましても各施策の推進にあたってまいります。

また、計画期間の満了に伴う第3期となる本町の新たな総合戦略について、その案を本定例会において議案として上程させて頂きました。

今般改訂する新たな総合戦略は、国における「地方創生2.0」の施策と連動しつつ、本町の第6次総合振興計画の内容とも整合性をもった内容となり、本町の人口減少の抑制を図りつつまちの活性化を目指す基本的方策をまとめたものとなっております。

令和7年度においては、総合振興計画及び新しい総合戦略に示す将来像の実現に向けた一歩として、本町が将来にわたり成長を続け、活力に満ちた島づくりを実現するための人材育成施策である「与論島人づくり構想」、通称「与論島アカデミー構想」を、新たに進めてまいります。

これは、地域づくりの根幹をなす人材育成の重要性を鑑み、本町における人づくりをより効果的に推進するために策定したものであります。

本構想の基本理念である「有限の出会いを無限の可能性へ」という考えのもと、本町の抱える地域課題に対し、行政のみならず島内外の民間事業者や、町民の皆さまと連携を深め、志を同じくする皆さまからの新しい感性や大胆な発想アイデアを積極的に取り入れながら、課題解決に向けて地域全体の企画力や実践力、言い換えれば「島のさばくり力」を向上させ、小さな島から果敢に挑戦を重ねていく年としたいと考えております。

令和7年度の各施策について、ここでは大きく3つの構成に分け、それぞれの概要をご説明申し上げることと致します。

第1点目は「未来へ繋ぐ：10年後、飛躍する島づくり」、第2点目が「今を豊かに：安心して暮らせる仕組みづくり」、第3点目が「宝を守る：ここにしかない伝統と自然を次世代に繋ぐ地域づくりと教育の推進」であります。（※施政方針より一部抜粋）

続きは与論町 Web サイトへアクセスしてご覧ください。

令和７年度　与論町の予算編成

今年度の予算が決定しましたので、お知らせします。

予算総額　**75億536万1千円**（前年度比 7.9%増）

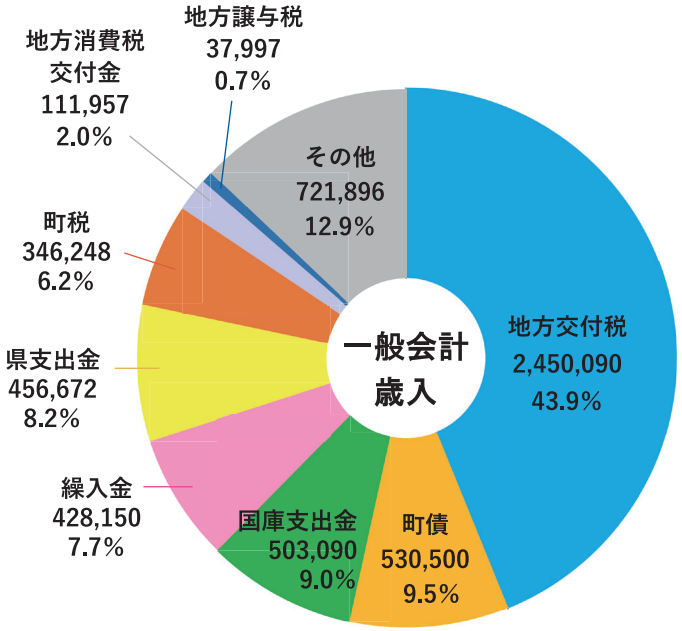
一般会計（前年度比 8.9%増）　**55億8,660万**

特別会計（前年度比 5.3%増）
16億7,977万3千円

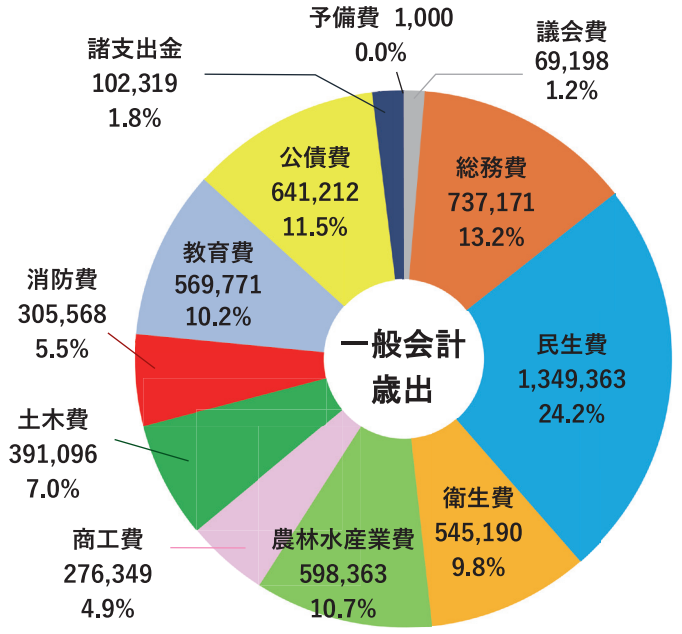
特別会計
※国民健康保険（事業勘定）事業、後期高齢者医療事業、介護保険事業、と畜場に関わる予算

水道・下水道事業会計
（前年度比 4.0%増）
2億3,898万8千円

◆一般会計予算内訳（単位：千円）



歳入	今年度予算額	前年度予算額	比較
地方交付税	2,450,090	2,444,169	5,921
町債	530,500	510,200	20,300
国庫支出金	503,090	473,677	29,413
繰入金	428,150	441,715	△ 13,565
県支出金	456,672	433,117	23,555
町税	346,248	346,026	222
地方消費税交付金	111,957	98,936	13,021
地方譲与税	37,997	37,818	179
その他	721,896	345,853	376,043
合計	5,586,600	5,131,511	455,089



歳出	今年度予算額	前年度予算額	比較
議会費	69,198	68,208	990
総務費	737,171	638,768	98,403
民生費	1,349,363	1,179,425	169,938
衛生費	545,190	433,172	112,018
農林水産業費	598,363	474,648	123,715
商工費	276,349	266,424	9,925
土木費	391,096	649,829	△258,733
消防費	305,568	175,847	129,721
教育費	569,771	485,457	84,314
公債費	641,212	650,509	△9,297
諸支出金	102,319	108,224	△5,905
予備費	1,000	1,000	0
合計	5,586,600	5,131,511	455,089

◆主な歳出予算について（主な事業等）

- 総務費：ふるさと納税推進費　4,216万円
- 民生費：老人福祉費　1億2,744万5千円
- 衛生費：塵芥処理費　1億5,190万2千円
- 消防費：非常備消防費　1億5,808万7千円
- 子ども・子育て支援事業費　2億918万6千円
- 土木費：町単独改良事業費　6,077万円
- 公債費：元利償還金　6億4,120万2千円

令和７年度　与論町の主な施策をピックアップ

基本理念「想いどぅ力　みんなが輝く島づくり」を目指して

特集

未来へ繋ぐ1

10年後、飛躍する島づくり

子育て政策

- 子ども・子育て支援に特化した行政窓口の創設
- 子どもの社会生活環境の向上
- 若い世代に対するライフデザインへの経済的支援
- 安心して妊娠出産できる環境づくり

子ども・子育て支援に関する施策の検討及び推進を担う「こども未来課」を創設し、そこに「こども家庭センター」を置くことで、これまでの分散した子ども・子育て行政窓口を一本化し、住民の利便性向上と施策の連携・迅速化を図ります。

また、「よろん子育てハンドブック」の配布やオンライン情報提供など、これから子育てを始める若い夫婦を含めた子育て世代への情報提供の充実に努めます。

その他、「こども第三の居場所」の整備や国の事業を活用した子ども食堂支援、県内こども医療費の窓口負担の無償化、町立こども園保育者労働環境改善及び資質向上の支援を行うことで、子どもと保護者の子育て環境の向上を図ります。

こども未来課

〒891-9301 鹿児島県大島郡与論町茶花 1491

電話：0997-97-2792　FAX：0997-97-5110

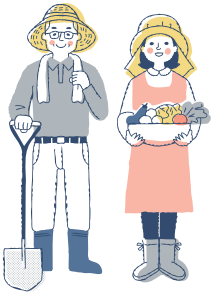
※来訪時は靴のままでお上がりください。

子ども・子育て行政窓口を一本化して、住民の利便性向上と施策の連携・迅速化を図ります。

役場庁舎隣の保健センターの建物内に窓口・事務所を設置しました。

※保健センターは奥に移動しました

P6-7 でさらに詳しくご紹介します



今を豊かに 2

安心して暮らせる仕組みづくり

持続的に稼ぐ島づくり

- 商工業分野での新しい「稼ぐ力」の創出
- 持続可能な観光地づくり
- 農業の振興、水産業の振興、地元生産物の域内外での消費拡大策の推進

健康づくりの推進

- 健康づくりの推進
- 互いに支え合う福祉環境の充実

くらしを守る対策

- 水道事業・下水道事業の適切な事業運営、環境保全
- 住宅整備の推進
- 情報提供・情報共有の推進
- 防災・災害体制：各組織の連携体制の強化

宝を守る 3

ここにしかない伝統と自然を次世代に繋ぐ地域づくりと教育の推進

景観条例の制定

- 美しい景観を次世代の子ども達に残すため、令和７年度での制定を目指す

教育・文化の振興

- 社会の変化に対応できる力を育む教育の推進
- 信頼される学校づくりの推進
- 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進
- 生涯にわたって学べる環境づくりとスポーツ

「こども未来課」って、どんなところ？

新設された
こども未来課を
訪ねました

どうして今、この課が出来たのですか？

喫緊の課題である出生数の減少への対策として、
出産及び子育て応援施策等の強化に取り組むために
こども未来課を創設しました。　※参考 DATA：下記参照

答えてくれた人
こども未来課
光 俊樹 課長

こども未来課の目標は？

恵み豊かな自然に囲まれた与論町。
このまちに暮らす人が安心して子どもを産み育てることができる環境を整えること。地域が子どもをまんなかにしてつながり、すべての子どもたちが「**自分で未来を選択できるまち**」になることを目指します。

「こども未来課」という名前は
この目標をもとに名付けました！

こども未来課のミッションは？

与論町子ども・子育て支援事業計画をもとに島に合った持続可能で効果的な施策の推進に取り組みます。
また与論町の子育て世帯をはじめとした多世代の住民や関係機関との間を繋ぎ、**緊密な連携によるサポートを充実させます。**

与論町子ども・
子育て支援事業
計画はこちら▶

ミッションとは
存在理由や
役割のことです

【こども未来課　業務内容一覧】

1. 児童福祉に関すること。
2. 児童支援（児童手当等）に関すること。
3. 子ども医療費・ひとり親家庭医療費助成に関すること。
4. 母子・寡婦及び父子福祉に関すること。
5. こども園に関すること。
6. 児童発達支援センターに関すること。
7. 子ども・子育て支援事業に関すること。
8. 母子保健に関すること。
9. 予防接種に関すること。
10. こども家庭センターに関すること。
11. 子ども第三の居場所に関すること。

DATA

上記内容の補足資料としてご覧ください。

【出生数・出生率の推移】

区分		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
与論町	出生数（人）	30	33	33	33	31	28	30
	出生率（人口千対）	5.9	6.6	6.5	6.6	6.2	5.6	5.9
鹿児島県	出生数（人）	12,956	11,977	11,638	11,618	10,540	9,868	
	出生率（人口千対）	8.1	7.5	7.4	7.4	6.8	6.4	
国	出生数（人）	918,400	865,239	840,835	811,622	770,759	727,288	
	出生率（人口千対）	7.4	7.0	6.8	6.6	6.3	6.0	

※こども未来課資料より（2025 年 5 月現在発表分のみ掲載）

利用する私たちにとってのメリットはなんですか？

子ども・子育てに関して、利便性の向上を感じて頂けると思います。

また『**よろん子育てハンドブック**』の配布やオンライン『**よろん子育て応援サイト**』を活用した情報提供など、これから子育てを始める夫婦を含めた子育て世代への情報提供の充実に努めていきますのでご活用ください。

主な業務内容は何ですか？

町民の皆様には、昨年度まで町民生活課や保健センターで行っていた“妊娠・出産～子育て（児童福祉）に関する業務”がこども未来課に一本化されたというイメージで捉えてもらえれば分かりやすいかと思います。

特に小学校入学前までの未就学児の様々な行政手続きが当課で出来るようになりました。

※児童…18歳未満の子ども

今、推進している事業を教えてください。

いくつかありますが今年度中に進めているのは「**こども第三の居場所**」の整備です。

家庭や学校とは異なる安心して過ごせる第三の居場所を作り、子どもたちの自己肯定感・人や社会と関わる力・生活習慣・学習習慣など将来の自立に向けた支援を行います。今年度開所を目指しています。

対応してくれる職員はどんな人ですか？

子育て経験のある者や、保健師・看護師・保育士・社会福祉士等の資格を持った者など8名の職員が協力しながら対応します。

昨年度までは町民生活課や保健センターで対応をしていた職員もおりますので、安心してご来訪ください。

『よろん子育てハンドブック～妊娠から高校生までの子育て応援ガイド～』が出来ました！

嬉しいことに与論町ではさまざまな団体による子育て支援の輪が広がっています。

例えばNPO法人よろん出産子育て応援隊あんまぁ～ず（以下、あんまぁ～ず）、ゆんぬ子育て支援センター（ハレルヤこども園内）、児童発達センターほのぼのなど、気軽に相談できる場所がたくさんあります。行政としてもこの数年の間で「妊婦のための支援給付金」や「離島地域子ども通院費等支援事業補助金」などの支援が増えました。

しかし、子育てをしている皆さんにその情報はどれだけ届いているでしょうか。

困りごとを減らし笑顔で子育てを楽しんでほしい。そんな思いから与論町とあんまぁ～ずが協力して昨年度より取り組んでいた『**よろん子育てハンドブック**』がついに完成しました！

町内の子育てに関する情報がこの一冊に詰まっています。現在、すべての子育て世帯を対象に各学校などに協力をいただきながら配布しておりますので、お手元に届きましたらぜひページを開いてみてください。このハンドブックがあなたの子育ての手助けとなることを願っています。

島だちのその日まで
与論町の子育てを
応援します！

新規採用職員の紹介

令和7年度、役場職員として採用されました4名を紹介させて頂きます。

徳田 絢（とくだ あや）

総務企画課
【主な担当業務】ふるさと納税に関すること、他

高校卒業後、島外の専門学校へ進学し4年ほど働いておりましたが、昨年の9月頃地元の与論島へ帰って参りました。
生まれ育った与論島で働くことができて、大変嬉しく思います。
皆様から信頼される職員になれるように、明るく一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

嶺元 明仁（みねもと あきひと）

環境課
【主な担当業務】リサイクルセンターの運営、他

高校卒業後、鹿児島の大学を経て鹿児島市内で5年間働き今年の3月に与論島に帰ってきました。帰ってきてからたくさんの島民の方に声を掛けていただき、与論町役場で働くことに対して嬉しい思いでいっぱいです。
一日でも早く業務に慣れ、町民の方々に信頼していただけるように日々頑張っていきます。

原田 歩美（はらだ あゆみ）

こども未来課
【主な担当業務】児童手当及びこども医療費給付関連、他

前年度まで与論町の会計年度職員として働いていました。
新しく設置された課への配属となり緊張の毎日です。
ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、先輩方にご指導いただきながら町民の皆様のお役に立てるよう精進していきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

髙城 愛子（たかしろ あいこ）

こども未来課
【主な担当業務】子ども第三の居場所、町立こども園の統合関連、他

ヨロンの海や島の雰囲気に惹かれ、ご縁があって移住してきました。4月までは生まれ育った東京の東十条で、地元に貢献すべく北区に就職し保育士業務をしてきました。
一人一人の子ども、保護者と向き合い、子どもの目標や課題を保護者と共有し、課題に向き合う大変さや成長する喜びを分かち合うと共に、保育現場での大変さや子育て支援、保護者支援も経験してきました。東京都北区で積み重ねてきた経験や知識を、こども未来課でも発揮していきたいです。

水道課からのお知らせ

水道課

与論町水道事業指定給水装置工事事業者規程第４条の規定により，下記の者を工事事業者として指定しましたのでお知らせします。

ＨＯＫＵＬＥＡ株式会社　代表取締役　大出　真裕

３小学校へ折りたたみヘルメット寄贈

あまみ農業協同組合 与論事業本部から与論・茶花・那間小学校の児童用として、折りたたみヘルメットを３４０個御寄贈いただきました。

普段は教室の机のフックに掛けておくことができ、使う際は簡単に開いてかぶることができます。

避難訓練等で活用し、いざという時のために備えてまいります。

誠にありがとうございました。

YSC ヨロンチーム優勝（真和志・CILIFETY カップ in 沖縄）

５月３日～４日に那覇市で行われた小学生のサッカー大会で、与論チームが初出場・初優勝を飾りました。

今回は那間小チームのメンバーに与論小２名、茶花小１名が加わりＹＳＣヨロンとして参加。決勝までの全６試合を快勝し見事優勝を飾りました。池田鉱栄監督は「暑い中、走り切った子ども達と保護者の皆様の応援で優勝できてとても嬉しいです」と話しました。

今後の子ども達の活躍に期待です。

油圧プレス機が導入されました

令和７年４月１日に与論町リサイクルセンターにて、株式会社 桂紙業様より御提供いただいた、油圧プレス機（資源ゴミ用プレス機）の納入式及び安全祈願祭が開催されました。

（株）桂紙業様は、今年創立75周年にあたり、全国で74箇所目に本町に油圧プレス機を寄贈して頂きました。

町民の皆様におかれましても引き続きごみの分別、ごみ出しマナーに対してのご協力をお願いするとともに、御礼に代えさせていただきます。

自衛隊へ４名入隊！

令和７年３月７日、４月に自衛隊へ入隊した与論高校出身の４名（内野勇清さん、池田碧眞さん、横山織翔さん、林空莉亜さん）の入隊壮行会が開催されました。

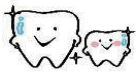
家族や関係者が見守る中、将来への決意を新たにした４人の表情が印象的でした。

皆さんのご活躍を心より応援しています。

第23回 保健センターだより

6月はむし歯予防月間

合言葉は「ひみこの歯がいーぜ」！
～かむことが、歯と健康を守る第一歩～



みなさん、「ひみこの歯がいーぜ」という言葉を聞いたことがありますか？
これは「**かむことの8つの効果**」を覚えるために作られた標語です。（日本咀嚼学会　参考）

今から約1800年前、弥生時代の女王卑弥呼（ひみこ）が、1回の食事でかむ回数は、約3990回、現代人の平均620回と比べると、なんと6倍以上！よくかむことで得られる8つの効果を紹介します。

ひ＝肥満予防
よくかむことで、満腹感が得られ、食べすぎを防ぎます。

み＝味覚の発達
よくかむことで、食材の本来の味がわかるようになります。

こ＝言葉の発音がはっきり
口の周りの筋肉が鍛えられ、発音が明瞭になります。

の＝脳の発達
かむ刺激が脳に伝わり集中力アップ！
認知症予防にも効果的です。

歯＝歯の病気予防
だ液がたくさん出て、むし歯や歯周病を防ぎます。

が＝がん予防
だ液に含まれる酵素が、がんの原因物質を中和します。

いー＝胃腸快調
食べ物がよくかみ砕かれ、消化を助けます。

ぜ＝全身の健康
よくかむことは体全体の健康づくりにつながります。

かむことは、未来への投資！
歯や口の健康は、心と体の健康を守る鍵なんです。

与論町の子どもむし歯罹患率（むし歯になったことがある割合）
1歳6ヶ月⇒3.4%　3歳⇒17.5%　5歳児⇒27.2%　12歳児（小6）⇒平均35.2%でした。
年齢があがるにつれて、増加傾向にあります。間食やダラダラ食べに気をつけましょう。
また、歯磨きのプロでも、歯ブラシだけでは、歯垢の約60%しか除去できないとされていますが、デンタルフロスやタフトブラシ、歯間ブラシと併用することで歯垢除去率が大幅に向上し、むし歯や歯周病予防に非常に効果的です。

「お口元気歯ッピー健診」について

鹿児島県後期高齢者医療広域連合では、今年度に 76 歳、78歳、80歳の誕生日を迎える後期高齢者医療の被保険者を対象に、口腔健診（お口元気歯ッピー 健診 ）を実施します。

お口の健康を保つことは、全身の健康を維持することにつながりますが、高齢期になるほど、お口の機能は低下しやすいものです。
この健診は、むし 歯や歯周病だけでなく、お口の機能のチェック、肺炎予防などを目的に実施しますので、義歯（入れ歯など）を使用中の方も受診いただけます。対象者には６月 １日以降に到着するように受診券（オレンジ封筒）をお送りしています。
あらかじめ県内の歯科医療機関へ問い合わせご予約の上、ご受診ください。

～8020を達成した方へ～

鹿児島県歯科医師会と大島郡歯科医師会より表彰状が贈られます。自薦・他薦は問いません。与論町内の歯科医院までぜひご連絡ください。

★児玉歯科医院
0997-97-4359
★さだむら歯科医院
0997-85-1118

ひとりで悩んでいませんか？　～相談窓口のご案内～

誰しもいろいろなストレスを抱えているものです。「このくらいなら大丈夫」と思っていても、ストレスが長く続いたり、いくつものストレスが重なり合うとこころの病気を発症し、仕事や生活に支障をきたしてしまいます。ひとりで悩まずに、早めに相談しましょう。
あなた自身のためにも、そしてあなたの大切な人のためにも。

●与論町保健センター（0997-97-5561）
●徳之島保健所（0997-82-0149）
●よりそいホットライン（0120-279-338）
●24時間こどもSOSダイヤル　（0120-0-78310）
●こころの健康相談統一ダイヤル（0570-064-556）
●NPO法人 ネットポリス鹿児島
LINE ID「meyasubako」で検索可能です
●こころのほっとチャット　LINE ID「kokorohotchat」
もしくは右の　QRコードより

お問合せ先
与論町保健センター
TEL：0997-97-5105　FAX:0997-97-5110

こどもはみんな、島の宝

はじめまして！ ゆんぬんちゅです

赤ちゃんを紹介するコーナーです。あなたの赤ちゃんも広報よろんデビューしませんか？
ご応募お待ちしています！

田畑（たばた） 博翔（はくと） さん（令和６年11月５日生）

ヤーナー：　ジャー
両　親：　田畑和将・三月（那間）
ひとこと：　お姉ちゃんお兄ちゃんに可愛がられて
逞しくすくすくと大きく育ってね！！！

稲江（いなえ） 栞雫（しずく） さん（令和６年５月２４日生）

ヤーナー：　ハナ
両　親：　稲江 翔馬・夢奈（叶）
ひとこと：　食べるの大好き！
すくすく成長しています。よろしくお願いします。

戸籍の窓

令和７年２月～令和７年４月
※掲載許諾を頂いた方のみ、掲載しています（敬称略）

いつまでもお幸せに

（氏名・集落）

◇３月届出分

竹森　秀仁　古里
中原　未紗　古里

お誕生おめでとうございます

（氏名・保護者・集落）

◆３月届出分

関糸　鞠華（まりか）　大智　茶花
川田　望乃佳（ののか）　康二　那間
野口　雄大（ゆうだい）　亮太　立長

◆４月届出分

津留　太陽（たいよう）　鉄矢　城
川畑　咲茉（えま）　佑太郎　立長

ご冥福をお祈りします

（氏名・享年・集落）

◆２月届出分

南　ハナ子　94歳　城
里　昌倖　27歳　茶花

◆３月届出分

城市　伊津枝　78歳　茶花
竹内　ウメ　97歳　東区
上野　和歌子　69歳　茶花
山下　キクエ　92歳　東区
山田　夏子　99歳　東区
竹野　末男　74歳　古里
関　輝夫　59歳　東区
町山　スミ　95歳　叶
小山　盛男　93歳　那間
兼屋　恵一　84歳　西区
益山　ミツ子　99歳　城
若松　ナヘ　102歳　茶花

◆４月届出分

田畑　セイ子　87歳　那間
山下　嘉代子　89歳　那間
富永　ハル　95歳　西区
嶺　キクエ　95歳　茶花
本　兼秀　98歳　茶花
藤田　武雄　95歳　東区
吉田　ウメ　94歳　西区